

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

a. 企業間の連携（オープンイノベーション、取引先のテレワーク導入支援 等）

高い技術力で OEM ビジネスを中心に展開する当社にとって、新たな付加価値・競争力の源泉となるオープンイノベーションに積極的に取り組みます。産学連携のみでなく、事業規模拡大に向けての川上・川下連携や自動車以外の分野についても外部の知見を積極的に利用していきます。取次先でのテレワーク導入を容易にすべく、FAX や郵送を減らし、電子化対応を進めます。

b. グリーン化の取組

脱炭素社会の貢献としては、電子化による紙の使用量の削減に取り組むとともに、配送方法についても不断に見直しを行ってまいります。電力消費量を削減すべく、設備の高効率化を進めます。

c. 健康経営に関する取組

業務の効率化・現場改善を積極的にすすめ、残業の極力ない従業員の健康に配慮した事業運営を行います。福利厚生の一環として、外部の専門家への健康相談窓口設置を行います。

d. BCP（事業継続計画）策定の助言に関する取組

取引先の BCP（事業継続計画）策定の助言等の支援を進めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他

約束手形の利用廃止に向けて、電子記録債権への移行を進めます。また、キャッシュレス取引の活用にも積極的に取り組みます。

物流の効率化について、取引先と協働して取組を進めます。

2026 年 1 月 1 日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社クリスタルプロセス

代表取締役社長 葛間優太